

校長室だより



☆18日は卒業式です

3月を迎え、校庭の木々にも春の息吹が感じられる頃となりました。

さて、3月18日(水)は第45回卒業授与式です。卒業式は、6年生にとって小学校生活の締めくくりであると同時に、新たな歩みへの出発の日です。入学からの6年間、子どもたちは多くの経験を重ね、仲間と学び合いながら大きく成長してきました。嬉しかったこと、悔しかったこと、その一つ一つがかけがえのない財産となっています。



また、卒業式は在校生にとっても大切な節目です。

これまで学校を支えてきた6年生の姿を心に刻み、自分たちが次の担い手となる自覚を育む機会でもあります。上級生から下級生へと受け継がれてきた本校のよさや伝統が、これからも子どもたちの中で息づいていくことを願っております。

「卒業」という言葉には、終わりではなく、学びを力に変えて未来へ進むという意味が込められています。本校では、すべての子どもたちがそれぞれの節目を大切にしながら、自分らしく成長していけるよう、今後も教職員一同力を合わせてまいります。

年度末を迎え、何かとご多用の時期かと存じますが、引き続き温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

☆詩の暗唱(チャレンジ)最終月です

5月から始まった詩の暗唱(チャレンジ)の最終月となりました。3月は今まで合格できていない月の詩をリベンジできる月です。今まで7つの詩の暗唱に取り組みました。毎月の合格者には小さな賞状を渡していますが、年間すべて合格の児童には大きな賞状を渡します。大きな賞状の獲得をめざしてまだ合格できていない詩がある人は頑張ってください。校長室で待っています!!



☆新1年生の体験入学でした

2月13日(金)来年度1年生になる児童が体験入学に来ました。1年生の子ども達が生活科の授業で作成した手作りおもちゃを使った「おもちゃランド」に招待しました。どんぐりを使ったけん玉や迷路やコマなど楽しいおもちゃがいっぱい。「こうやったらいいで〜」「次はこっちやよ〜」と優しく声掛けをして、小学校では一番小さい1年生がこの日ばかりは、いいお兄さんお姉さんになっていて、1年の成長を感じました。



☆人権ふれあい講演会

24日(火)川見浩一氏をお招きして「聞こえない世界と共生社会」と題してお話を聞きました。聞こえない人にとっての不便な社会生活、手話と出会い、好きなサッカーでデフリンピックに出場できたことなどの経験談をお聞きました。人それぞれのちがいを理解し、助け合いながらともに生きる社会を作っていく大切さを学びました。

